

あと約1km…。

急な斜面も少なくなり、ここからは歩きやすく整備された道となっています。吹く風も涼しさを増し、挫けかけた心を優しく励ましてくれるかのようでした。



綺麗な植物も心を癒します

道沿いには、周辺に生息する植物の案内板も設置され、美しい花や植物も多く見られます。道行く人の心を癒していました。



残り500m地点、ここまでくれば、あと一息で頂上です。頂上までが見渡せ、目的地がはっきりと

見えてきます。あと少し…、なのですがなかなか足が上がりなくなってくるころ、急がずゆっくり進みましょう！



天然のクーラー

山頂に到着。撮影をしながらの登山で、約4時間の道のりでした。日頃の運動不足のせいか、大変長い道のりに感じました。

しかし、途中の疲れも山頂まで登りきった達成感で吹き飛びました。真夏の登山にも関わらず、山頂は涼しく、天然のクーラー。吹く風が大変心地よいものでした。敵木側から登ってきたスタッフとも合流して記念撮影！このときは、下山のことは考えたくない気分でした。

この日は雲が多く、山頂からの眺めは、晴れ間から時折見えるくらいでしたが、一瞬見える景色は格別で最高の大パノラマでした。みなさんもぜひチャレンジされてはいかがでしょうか？

登山の注意事項



- 低い山だからといって油断してはいけません。登山に適した服装で、暑さや寒さ対策を万全にしましょう。特に今の時期は、水分補給を十分に行いましょう。
- ケガをした場合の対策もしておきましょう。
- 山の天候は変わりやすいもの。天候はチェックして行きましょう。
- 登山道を外れると危険な場所が多数あります。
- 途中は滑りやすい道になっています。あせらず慎重に進みましょう。
- 時期によっては、スズメバチやアシナガバチがいます。巣に近づいたりしないようにしましょう。蜂が攻撃してきた場合は、低い姿勢をとり巣から離れましょう。
- 夏の午後には雷や夕立が発生しやすいので、朝早めに行動し、夕方前には下山するくらいのスケジュールを立てましょう。



○自分が出したごみは必ず持ち帰りましょう。



■問い合わせ 商工観光課 商工観光係 ☎75-2117